

令和 8 年度大野市スポーツ推進審議会 議事録

●日時 令和 8 年 6 月 2 4 日（水）午後 7 時～ 8 時 1 5 分

●会場 エキサイト広場総合体育施設 2 階会議室

1 開会あいさつ（会長）

2 議事

（1）今年度の取組状況と成果について

事務局から資料に基づき説明【資料 P 3 ～ 4】

＜意見・質問等＞

委員 名水マラソンの参加者は少ないのではないか。

事務局 申し込みは約 3, 4 0 0 人だったが、実際に出走した人数は 2, 9 8 8 人で、例年 1 割が当日キャンセルとなる。

委員 週 1 回以上スポーツを実施している人の割合について、把握はできないのか。アンケートを実施する予定はないのか。

事務局 現在のところ、アンケート実施の予定はない。

（2）令和 8 年度の課題と施策案について

事務局から資料に基づき説明【資料 P 5】

＜意見・質問等＞

委員 陸上競技場が工事のため数カ月利用できない。市として代替えの活動場所を提供できないか。

事務局 県の整備により、一定期間利用できない。同等の代替えの場所は用意できないが、利用団体と何かできないか協議していく。

委員 社会体育の活動場所確保に、毎回苦慮しており、充分活動ができない。有終会館の多目的ホールはスポーツ以外のイベントで利用されており、利用できないことも多く、活動場所を確保してほしい。

事務局 まちなか交流センターがこどもの遊び場になって、体育館が減ったことは大きいですが、実際には空いている場所がある。周知が不足しているのかもしれないが、利用団体同士で協力し合って、気持ちよく使っていただきたい。

委員 体育館は空いていても、備品等がなくてそのスポーツができないところもある。照明が暗い、冷房がないなど使えないところは環境整備もしてほしい。

い。

事務局 毎年、各学校等からの要望を聞き、徐々に備品を補充している。

委員 中学校体育館は今年度、空調設備が導入され、照明は LED 化されている。
環境整備は進んでいる。

(3) 大野市スポーツ推進計画について

(4) 大野市スポーツ推進計画の見直しの考え方について

まとめて事務局から資料に基づき説明【資料 P6～7】

<意見・質問等>

委員 大野市総合計画では「健幸」。大野市スポーツ推進計画では「健康」。国語的に正しいのは後者。同一ページに異なる「けんこう」があるのが気になる。

事務局 大野市総合計画では「健やかで幸せ」という「健幸」を使っているが、あくまで、総合計画の中で使用しているものである。

委員 総合計画の「健幸」を、スポーツ推進計画で「健康の増進」と「豊かで充実した生活」という部分で幸せの意味合いで説明していると理解できる。

委員 順序が変えられるなら、「しる」「する、みる、ささえる」「つながる」ではないか。

委員 時系列的にはそうなるが、概念が示されれば「する、みる、ささえる」「しる」「つながる」のほうが、スポーツ基本法の改正からも理解されやすい。

委員 スポーツが苦手な高校生の娘が小さいときに ACP があったら良かった。
調べたら、鬼ごっこなど楽しみながら運動できるもの。

事務局 ACP 出前講座は学校や保育園で実施している。

委員 学校スポーツが変わって ACP も取り入れられるようになる。家事や育児もスポーツではないが、身体を動かしている。身体を動かすことはスポーツにもつながっていることを周知すると良い。特に高齢者にはスポーツが「つながる」一役を担う。

委員 スポーツしている者はスポーツの情報が入るが、スポーツに関心のない人は情報が届いていないのではなく、届いているけれど、反応しないが正しいのでは。いくら情報を与えても興味のない人はしない。

事務局 身体を動かすことが健康につながることを情報発信していきたい。

委員 「スポーツ」というとハードルが高い。別の言い方、表現はないか。

- 委員 掃除など家事をしていることは身体活動で、スポーツではないけれど、それも「つながる」ことを周知すると良いのでは。無関心層にも多面的な情報を発信していく必要がある。反応は低いけど、無関心層を無視できない。すそ野を広げることが必要。また、幼少期化からの関わりが大切になる。
- 委員 部活動の地域展開が進み、中学生がいろんなスポーツに取り組めるよう社会体育の中で受け入れてほしい。協力、連携していく必要がある。
- 委員 推進計画の中でも配慮が必要になってくる。実際、学校で部活動をやらなくなつて、スポーツとの関わりがなくなったことが、毎年この時期行われる体力測定で如実に表れている。
- 委員 大会を企画する中で、何かあったときの責任はどこにあるのかわからず、安心できない。本当は参加したいけど、できない場合もあるのでは。
- 委員 リスクマネジメントの観点については最近、県から下りてきているのではないかと。受益者負担の考えもあるが、経済的な面から活動をできない子も出てくる。無償に近いかたちでできることが望ましい。教育委員会になるのかもしれないが。
- 事務局 大野市の場合、教育委員会で検討委員会があり、そこに私も参加しており、いろんな意見を聞いている。
- 委員 各自治体で、いろんな形があるが、やらなければいけないことが多い。すそ野を広げる、スポーツ参画人口を増やすことは必要である。

（５）今後のスケジュールについて

- 事務局 次の審議会では、計画（案）の協議を予定している。関係計画との整合を図るため開催時期がずれることも考えられるが、委員のご協力をお願いしたい。

３ 閉会あいさつ（副会長）